

資 料 提 供	
平成30年8月17日	
担当課 (担当者)	県立博物館 (山本)
電 話	0857-26-8044

歴史民俗展示室歴史の窓コーナーで「東伯の覇者 南条元統研究の最前線」を展示します

当館歴史民俗常設展示室「歴史の窓コーナー」を展示替えし、下記の資料を展示しますので、県民のみなさんにひろく周知するため、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

1 趣 旨

鳥取県中部に勢力を持った南条氏。その歴史的な役割は大きなものであったにも関わらず、その実態についてはあまりよく知られていません。しかし、南条氏の動向は大大名の東伯耆・因幡への進出に密接にかかわっており、特に南条元統は毛利氏と織田氏の戦いを決定しうるキーマンの一人でした。

本展示では当館の館藏品を中心に南条氏の関係資料を展示し、最新の研究を踏まえた南条元統の政治・家臣団・歴史的な位置づけなどをわかりやすく紹介します。また、収集した新出・初公開の南条元統感状も展示予定です。

2 主催 鳥取県立博物館

3 主な展示内容 (9月25日(火)に一部資料を展示替え、●は前期・○は後期に展示)

- ・因伯古城跡図志 (当館蔵)

南条氏が拠点とした羽衣石城などの絵図。

- ・因伯寺社資料 (当館蔵)

南条氏の祈願所である東郷八幡宮に関する史料。

- ・吉川元春書状写 (宮本家文書、当館蔵)

南条氏と村上氏の対立を示す史料。

- 南条元統感状 (当館蔵、初公開)

南条氏の感状。現湯梨浜町浅津の武士である浅津氏に宛てたもの。元統が因幡国に出陣した際の資料。

- 南条元統感状 (当館蔵)

鳥取城攻にも関連する元統の軍事活動に関する史料。

- 南条信正等連署状 (三朝町中津区有文書、当館寄託)

南条氏の家臣達が中津村と小鹿村の境界争いを裁定した際の判決書。

- 南条元統裁許状 (三朝町中津区有文書、当館寄託)

上記の文書と一緒に元統が出した境界争いの判決書。

4 展示期間 平成30年8月28日(火)～平成30年10月21日(日)

5 会場

鳥取県立博物館 歴史民俗展示室「歴史の窓」コーナー

6 入館料

常設展示観覧料180円（団体150円）

7 問い合わせ先

県立博物館学芸課 人文担当学芸員 山本 隆一朗

電話 0857-26-8044